

## 南九州病院

基本理念 『病む人に学ぶ』 患者様とともに、安全で良質な、理想の医療の実現を目指します。

### 病院紹介

鹿児島市(人口約 60 万人)から北東へ約 21km、錦江湾(鹿児島湾)の最奥部、薩摩半島と大隅半島の接合部に位置し、南には錦江湾を挟んで桜島の雄姿と噴煙を望める。また、錦江湾に注ぐ別府川の河口に近く、冬季には鴨を初め数種類の渡り鳥が羽を休めるなど自然に恵まれ、閑静で療養に最適な地にある。

また、国道 10 号線から近くバスの便も豊富であり、鹿児島空港からも車で約 20 分の距離にある。九州自動車道加治木インターは、隼人道路・東回り九州自動車道(大隅半島)との合流点ともなっており、交通の便は良く、診療圏の拡大が期待されている。

なお、周辺地域は、鹿児島市のベッドタウンとして、住宅・人口の漸増地域である。

### 【施設概要】 2023. 4. 1 (データは R4 年度実績)

1. 所在地 〒899-5293 鹿児島県始良市加治木町木田 1882
2. 特徴 臨床研修指定病院・病院機能評価認定 3rdG:Ver. 2. 0
3. 診療科 14 診療科  
【外科系】呼吸器外科・外科 (休)  
【内科系】内科・呼吸器科・放射線科・脳神経内科・循環器科・小児科  
リハビリテーション科・緩和ケア内科・消化器内科・糖尿病内科  
【外科系・内科系以外】麻酔科・整形外科 (休)  
病床数 425 床 (一般 210 床、重心 129 床、筋ジス 80 床)
4. 薬剤師数 薬剤部長 1 名、副薬剤部長 1 名、主任 3 名 (うち治験 0 名)  
(定数 : 9 名) 薬剤師 4 名 (うち治験 0 名)、助手 3 名
5. 主な業務  
(ア)調剤 入院 36,739 枚/年、外来 636 枚/年 (院外処方率 95.8%)  
(イ)注射 入院 45,346 枚/年、外来 2,116 枚/年  
(ウ)薬剤管理指導件数 3,461 件/年 (288 件/月)  
(エ)無菌製剤処理料 I ; 1,515 件/年 (うち閉鎖式使用 0 件/年)、II ; 0 件/年  
(オ)病棟薬剤業務 実施 (実施病棟数 I : 3 病棟)  
(カ)チーム活動 ICT (感染対策防止加算 1+地域連携加算)、AST、NST、緩和ケアチーム、褥瘡対策チーム、認知症ケアチーム
6. 特徴的な業務 入退院支援センターにおける一般病棟入院患者の患者面談及び持参薬確認  
外来患者指導 : 抗がん薬治療・導入患者の指導、入院前の持参薬確認、術前休薬する薬剤の確認及び休薬期間の指導
7. R4 年度の取り組み COVID-19 ワクチン管理業務、払出業務、調製業務、後発医薬品シェア率向上、薬学部実務実習生受け入れ

## 8. システム・設備

項目	有・無
電子カルテ	○
自動錠剤分包機	○
散剤監査システム	○
水剤監査システム	○
散剤分包機	○
安全キャビネット	○
クリーンベンチ	×
その他(自由記載)	
散薬調剤ロボット	○
一包化監査支援システム	○
薬剤部 WiFi	○

### 病院目標

#### 1. 経営の改善、安定化

病床利用率：一般病棟・緩和ケア病棟 80%以上、セイフティーネット系病棟は前年以上の利用率

#### 2. 教育活動の推進、人材の育成

学会・研究会・研修会発表、論文作成など令和5年度内の発表数を各部署で考える

#### 3. 地域医療への貢献、医療連携の強化

新型コロナ対策：患者受け入れなど

With Love

### 薬剤部目標

1. 患者さんが必要とする医薬品情報を継続して提供し、かつ病院経営の安定化に寄与するため、薬剤管理指導件数を増やす。
2. 職員が興味を持ち、業務改善や問題点を明らかにしたことなどに対し、学会発表を目指す。学会発表の職員をサポートできるように、部全体で協力体制を築く。
3. 新型コロナウイルスワクチン業務や治療薬の管理及び安定供給に寄与することで地域医療へ貢献する。
4. プレアボイド報告の増加を目指す。